する



廃棄物資源循環学会 中国・四国支部 ニュースレター

□■報告■□⋯⋯

近藤 巧一

【令和6年度中国‧四国支部奨励賞】

中国・四国支部では、廃棄物問題に取り組む若い研究者を育て、廃棄物研究の振興を図ることを目的として、支部奨励賞を設けております。令和6年度は第35回廃棄物資源循環学会研究発表会(つくば)において発表した支部内の学生会員の中から、下記のとおり受賞者を選定いたしました。受賞者には、賞状および副賞を授与いたしました。受賞者の皆さん、おめでとうございました。

氏名	所属	演題番号	演題
汪 章博	山口大学	A5-6-0	中国における都市生活ゴミ処理システムに対す
			住民満足度評価
百知父 拟羽	八立自取理培士学	F1_0_D	

F1-13-P

令和 6 年度 廃棄物資源循環学会中国·四国支部 支部奨励賞受賞者

る溶出条件の影響

焼却灰溶出液中の鉛の定量

マイクロ波プラズマ原子発光分光分析法を用いた

【令和 6 年度中国·四国支部見学会】

公立鳥取環境大学

去る 2024 年 11 月 13 日 (水), 令和 6 年度中国・四国支部見学会「最新の廃棄物焼却施設にせまる」が広島県福山市にて開催され、32 名が参加しました。昼過ぎに JR 福山駅に集合した後、貸切バスにて福山ローズエネルギーセンター(ふくやま環境美化センター)を訪問しました。国が進める一般廃棄物の広域化処理の考え方に則り、広島県福山市では、近隣の府中市や神石高原町の一般廃棄物を受け入れて焼却処理を行う新たな一般廃棄物焼却処理施設を令和 6 年 7 月に開所しました。広域化を進めた結果、最大発電効率 27.6%と国内最高レベルのごみ発電施設を有し、1 日の最大処理能力は 600 t と中四国地区で最大規模となっています。ごみ処理施設ではごみピット、焼却炉など各所に映像による解説やクイズによって理解を深めることができるほか、実物のパッカー車が展示されていて運転席に座ることができ、タブレットや AR を用いた説明、ごみの重さや発電の体験など、ごみ処理施設の役割やごみ処理の流れ、ごみの分別や減量の大切さを現物・模型・ディジタル技術を通して学習することができます。見学コースは通路幅が広く取られ、ごみピットや発電施設などの施設が大きなガラスで見学しやすく配慮されています。

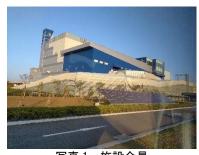


写真1 施設全景



写真2 広くて見やすい見学スペース



写真3 環境学習コーナー

今回の見学会を通じて、最新の廃棄物焼却施設についての理解を深め、廃棄物の分別や減量の大切さを 再認識できました。支部見学会終了後の懇親会には18名が参加し、お互いに交流を深め、様々な情報交換 を行う良い機会となりました。

<本部主催行事>

【第30回 地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会】

●日 程:令和7年(2025年)6月25日(水),26日(木)

●会 場:京都大学 百周年時計台記念館

【第36回 廃棄物資源循環学会研究発表会】

●日 程:令和7年(2025年)9月17日(水)~9月19日(金)

●会 場:名古屋大学

<本部のホームページに掲載されている行事・お知らせ>

- 環境セミナー「欧州の ESG 政策の最新動向」(2025 年 03 月 18 日 公開)
- 環境技術学会 第 25 回年次大会(2025 年 03 月 18 日 公開)
- 第14回エコデザイン国際シンポジウム(EcoDesign2025)(2025年03月11日公開)
- 25-1 ポリマーフロンティア 21 資源循環社会の実現に向けたプラスチックリサイクル技術(2025 年 03 月 07 日 公開)
- 第 29 回 動力・エネルギー技術シンポジウム(2025 年 01 月 22 日 公開)
- Biomass and Bioenergy Conference(略称 BBC) (2024年12月27日 公開)
- 環境工学ワークショップ 2025(IWEE2025)& 第 35 回環境工学総合シンポジウム 2025 (2024 年 11 月 22 日 公開)

<講演会・セミナー・見学会のテーマ募集>

ご希望のテーマ等がございましたら、ご連絡ください。

<支部役員を募集します>

本年5月の支部総会で、新たな支部役員を選出します。一緒に支部活動を盛り上げていただける方を 募集しています。ご興味のある方は,ぜひご一報ください。

連絡先:広島工業大学・崎田省吾(s. sakita. 24@cc. it-hiroshima. ac. jp)

廃棄物資源循環学会中国・四国支部 chushi@jsmcwm. or.jp(支部専用アドレス・広報担当行)